

●宗教法人α Version 5.904

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 名称等転送

- 「仕訳対応摘要」のチェックボックスを追加しました。
「科目関係 (名称・科目設定・分析登録内の設定)」及び「摘要辞書」のいずれにもチェックがある場合に、「仕訳対応摘要」のチェックボックスが有効になります。
「科目対応摘要」と同様、上書き転送となります。

◆ 科目設定・残高登録

- 摘要辞書登録
 - ・「三菱UFJ銀行」の行名変更に伴い、摘要辞書の金融機関関係の初期名称を変更しました。新規作成時に適用されます。既存マスターは変更されません。
 - ※併せて他の金融機関名も見直しを行いました。

◆ 通信・移動

- マスター&データ抽出
 - ・未設定科目エラーが発生した時に、どの科目が原因なのかをリスト表示するようにしました。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“宗教法人db (VERSION:5.904) の変更点”を参照してください。

宗教法人 d b (VERSION:5.904) の変更点

改良・修正

I. 導入・更新

1) 残高合併

- ・合併マスターに対し、合併対象マスター側で拡張科目あり、拡張科目なしのマスターを混在して合併を行うと、動作停止する場合がありますのを修正しました。

2) 名称等転送

- ・「仕訳対応摘要」のチェックボックスを追加しました。
「科目関係（名称・科目設定・分析登録内の設定）」及び「摘要辞書」のいずれにもチェックがある場合に、「仕訳対応摘要」のチェックボックスが有効になります。
「科目対応摘要」と同様、上書き転送となります。

転送元選択	転送先選択
[00000007] 法人 みほんアイシーエム株式会社	[00000006] 法人 てすと
事業期間 : 30年 1月 1日 ~ 30年 12月 31日	事業期間 : 29年 10月 1日 ~ 30年 9月 30日
科目名称数 352	科目名称数 352
合計名称数 406	合計名称数 406
摘要登録数 299	摘要登録数 299
科目対応摘要登録数 223	科目対応摘要登録数 223
仕訳対応摘要登録数 0	仕訳対応摘要登録数 0

転送項目設定

科目コードのみ

科目関係 (名称・科目設定・分析登録内の設定)

摘要辞書

● 同一コードは上書きする
 同一コードは上書きしない
 同一コードで名称が異なる場合は転送元名称を別コードで追加する

科目対応摘要

仕訳対応摘要

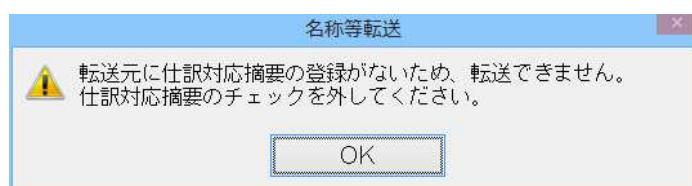
合計・明細の選択

● 全部 ○ 出力詳細のみ

試算表・分析表
 決算書
 比較・推移・対比表

転送

転送元の仕訳対応摘要登録数が 0 件の場合、メッセージを出して処理を中止します。



- ・「対応摘要ページ」を『科目対応摘要登録数』という表現に変更しました。
- ・転送元の科目対応摘要登録数が 0 件の場合、仕訳対応摘要と同様に処理を中止するようにしました。
- ・「摘要辞書」で「同一コードで名称が異なる場合は転送元名称を別コードで追加する」を選択し、かつ「科目対応摘要」にチェックを付けている状態で転送処理を行った場合、科目対応摘要へは、転送先に別コードで登録している摘要名称に、転送元で元々持っていた摘要コードをセットしていたため、転送先に登録している摘要コードで追加されるように修正しました。

例) 転送元

294 番の「三菱東京 UFJ」を「三菱 UFJ」に変更して、科目対応摘要のページ 1 に「294」を登録

転送先

改良前 摘要辞書の 299 番に「三菱 UFJ」を追加し、科目対応摘要のページ 1 は「294」のままになっていました。

改良後 摘要辞書の 299 番に「三菱 UFJ」を追加し、科目対応摘要のページ 1 も「299」になります。

II. 登録・入力

1) 残高問い合わせ

- ・下記条件に該当する場合、F11 発生残高の小計に、期中に仕訳発生のない枝番の残高が含まれていなかったのを修正しました。
(条件)
 - 1.枝番の期中の仕訳発生がない(期首・期末には残高がある)
 - 2.F6 条件設定で「残高・発生のない枝番を出力する」はチェックなし
 - 3.過年度マスターが付いている。
- ・推移損益で枝番出力した際に、2 ページ目に枝番表示がされない場合があったのを修正しました。

2) 科目設定・残高登録

①摘要辞書登録

- ・「三菱UFJ銀行」の行名変更に伴い、摘要辞書の金融機関関係の初期名称を変更しました。
新規作成時に適用されます。既存マスターは変更されません。

※併せて他の金融機関名も見直しを行いました。

番号	変更後	カナ	変更前
281	損保ジャパン日本興亜	ソソホ	損保ジャパン
286	SMB C日興証券	イスム	日興コーディアル証券
288	三菱UFJモルガンスタンレー証券	ミツビ	三菱UFJ証券
294	三菱UFJ銀行	ミツビ	三菱東京UFJ銀行
297	イオン銀行	イオン	シティバンク (解散により削除)

III. 出力

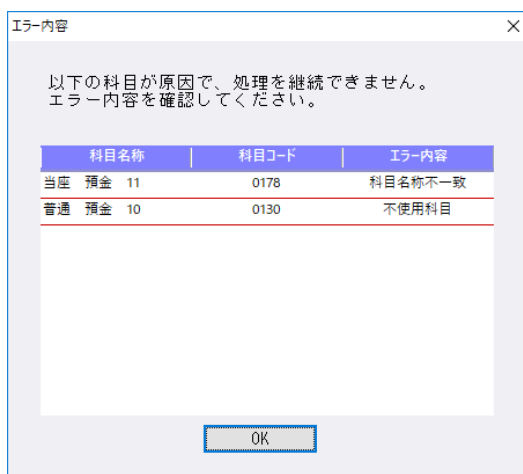
1) 消費税額試算表・集計表・課税売上割合

- ・個別対応方式の一括税抜マスターで、消費税額試算表の[F6 詳細設定]で「課税取引期間計より消費税額を算出する(総額)」と「枝番表示を行う」の両方にチェックが入っている場合、損益計算書、課税取引、消費税額等の金額がおよそ倍額で表示されていたのを修正しました。

IV. 通信・移動

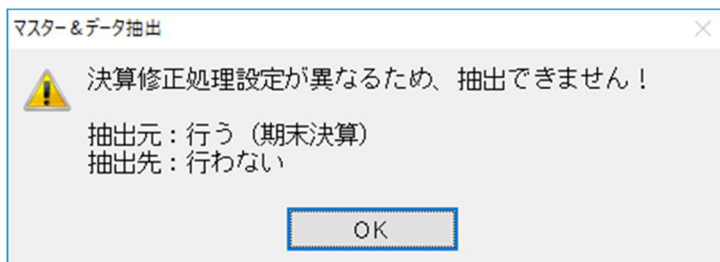
2) マスター&データ抽出

- ・未設定科目エラーが発生した時に、原因科目をリスト表示するようにしました。

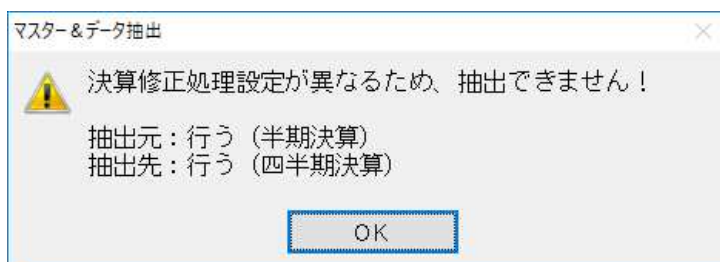


- ・ マスター入替時、決算修正処理設定が異なる場合に表示するエラーメッセージの内容を変更しました。送信元、送信先の決算修正処理設定の情報をメッセージ内に表示するようにしています。

(例) 抽出元／決算修正処理：行う（期末決算） 抽出先／決算修正処理：行わない場合。



(例) 抽出元／決算修正処理：行う（半期決算） 抽出先／決算修正処理：行う（四半期決算）の場合。



- ・ 受信一覧に給与データが表示されていたのを修正しました。

以上